

6月定例議会の概要

令和8年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)など29議案を可決

6 月定例議会を、6月5日から6月30日までの26日間の期間で開催しました。

まず、初日の6月5日には、市長から「令和8年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)」など9件の議案の提案説明がなされ、6月15日には提出議案に対する質疑が行われました。

また、15日、16日、17日および18日には、18名の議員が一般質問を行いました。

18日には、議案9件を各委員会に付託し、22日および23日に、各委員会で付託議案の審査などを行いました。

最終日の30日には、総務、地域福祉、産業建設、予算決算の各常任委員会委員長から付託議案について審査結果の報告があり、討論はなく、採決の結果、議案9件はいずれも可決しました。

続いて、市長から「鈴鹿市教育委員会委員の任命同意について」など20件の議案が追加提出され、提案説明の後、採決の結果、いずれも同意することに決定しました。

最後に、8月30日までを休会とすることを決定し、散会しました。



各委員会での主な議案審査状況

総務委員会

議案第32号 財産の取得について



6月23日

中央消防署北分署の消防ポンプ自動車の更新

【概要】 平成24年2月に購入した消防ポンプ自動車が令和9年3月末で15年経過となり、車両、ポンプおよび積載している資機材などが老朽化しているため、最新鋭の車両を、中央消防署北分署に配備しようとするもので、契約金額は5,831万5,024円、納入期限は令和9年3月26日で、サン・インターナショナル株式会社鈴鹿営業所と売買契約を締結しようとするもの。

質疑 更新することにより、機能性として向上する部分は。

答弁 今回更新する車両はCD-I型という前回と同型の車両だが、消火用水を1,500ℓ積載できる点が向上している。



導入予定と同型の消防ポンプ自動車